

6年生が描くわたしの夢、このまちの未来。

関城西小学校



わたなべ そのみ
渡辺 苑実

漫画家になり、ドキドキするような楽しい漫画を描きたい。ポラントイアで花の種を蒔いて、緑を増やしたい。



かなざわ すくる
金澤 優

水泳選手になり、オリンピックで金メダルを取りたい。友達がたくさんいて、楽しく過ごせるまちにしたいな。



おじま みさき
小島 美咲

パンが好きなので、安くておいしいパン屋さんになりたい。みんなでごみ拾いをし、気持ちいいまちにしたい。



いわもと かずゆき
岩本 和之

一級建築士になり、みんなの夢のマイホームを建ててあげたい。いつもニコニコ、誰もが優しいまちにしたい。



いけだ たかみ
池田 貴美

フライトアテンダントになり、いろんな国の人と接してみたいな。ごみがなく、緑のきれいなまちを作りたい。



さかい こうすけ
坂入 康介

プロバスケットボール選手になり、派手に技を決めてみたい。犯罪や争いごとのない、きれいなまちにしたい。



いしはら あいこ
石橋 藍子

弁護士になって、自分の力でまちを良くしたい。大人も子どもも、このまちを好きだと思えるようにしたいな。



やまなか てつや
山仲 徹也

お笑い芸人になって、筑西市のみんなに元気をあげたいな。交通事故がなく、静かで良いまちになってほしい。



たどころ きょう
田所 京

読んでいると引き込まれるような、不思議な物語を書きたい。一致団結し、みんなで笑い合えるまちにしたい。



おほし きよらみ
大橋 清史

プロサッカー選手になって、ファンが喜ぶようなプレーをしたい。まちの歴史や自然を大切にしていきたいな。

下館小学校

日ごろ暮らしの中で思っていることを投稿してください。匿名可。市広報広聴課へ。

おたより

人びとの温かい対応に感激

昨年11月・12月と、市内のある店に用事があり、初めて下館市を訪れました。その店の従業員の皆さん、帰途立ち寄った喫茶店のマスター、2回、3回と訪れる際のタクシーの運転手、下館郵便局の窓口の方、郵便局で声をかけてくださった中年婦人、レストランの調理長を始めとする従業員、コンビニエンスストアのアルバイトの学生。その対応の仕方は、上品で上質で、しつとりと奥ゆかしく、微笑をたたえたそれでした。私の実家のあるまちや、入院中のまちのそれとは全く違います。喫茶店のマスターの言によれば、下館城の城下町として発展し、県西では一番の場所とか。オーバーですが、日本中が、世界中が、こんな具合であつたら、どんなに良い地球になるかと思っただけです。

合併して筑西市に変わっても、その伝統はきつと守られていくことでしょう。これから、機会を見つけて訪れたいと思っています。

(M・S)

スナップ

ヒョットコさんて おもしろーい。

4月17日、小栗内外大神宮太々神楽のひとコマです。神楽殿の舞台から、滑稽な仕草で誘いかけるヒョットコに、集まった子どもたちは大喜び。大太鼓や大鼓、笛の音とともに、無邪気な子どもたちの笑い声が境内に響き渡りました。



わた なべ えり
渡邊 恵理さん (古内)



あ だち しょう た
足立 将太くん (幸町)

わき水の水質検査を行ったり、旧明野町役場環境対策室を訪ね、下水処理について勉強した成果をもとに作文を書いた渡邊さんは、「賞をもらえてすごくうれしいです。最近川が汚れていると聞いて、なぜなのか調べてみよう」と水質検査をしました。一人ひとりが水と環境に気をつけて暮らせば、澄んだ水の流れる川になると思います」。

お父さんが下水道の技術者をしているという足立くんは、「お風呂やトイレの水がどこに流れていくのか不思議に思ったので質問したら、お父さんが下水道の仕組みを説明してくれました。下水処理場も見学して、下水道の大切さとそこで働く人の努力に気がついたので、そのことを作文にしました」。

が特選・環境大臣賞を、小学校高学年の部で明野中学校1年の渡邊恵理さん（応募当時、村田小学校6年）が特選・国土交通大臣賞を受賞しました。このコンクールは、下水道の整備促進を目的として、社団法人日本下水道協会が毎年実施しているもので、16年度の作文部門には、全国から合計1,167点の作品が寄せられました。



ひと

第44回『下水道いろいろコンクール』で 環境大臣賞・国土交通大臣賞を受賞

『下水道いろいろコンクール』の平成16年度審査会が開催され、作文部門・小学校低学年の部で大田小学校3年の足立将太くん（応募当時、同校2年）